

春の大三角をみつけよう！

「春の大三角」は、春の夫婦星ともよばれる、オレンジ色っぽく輝くアルクトゥールス（うしかい座の1等星）と真珠のような輝きを放つスピカ（おとめ座の1等星）、そしてデネボラ（しし座の2等星）の3つの星を結んでつくる大きな正三角形です。デネボラはしし座の尾にあたる星で、デネボラの近くのししの胸のあたりには、小さな王という意味の1等星レグルスが輝いています。春の大三角は、冬の大三角よりも大きな三角で、春の星座さがしの手がかりになる星ならびです。



春の大三角
早雲山にて

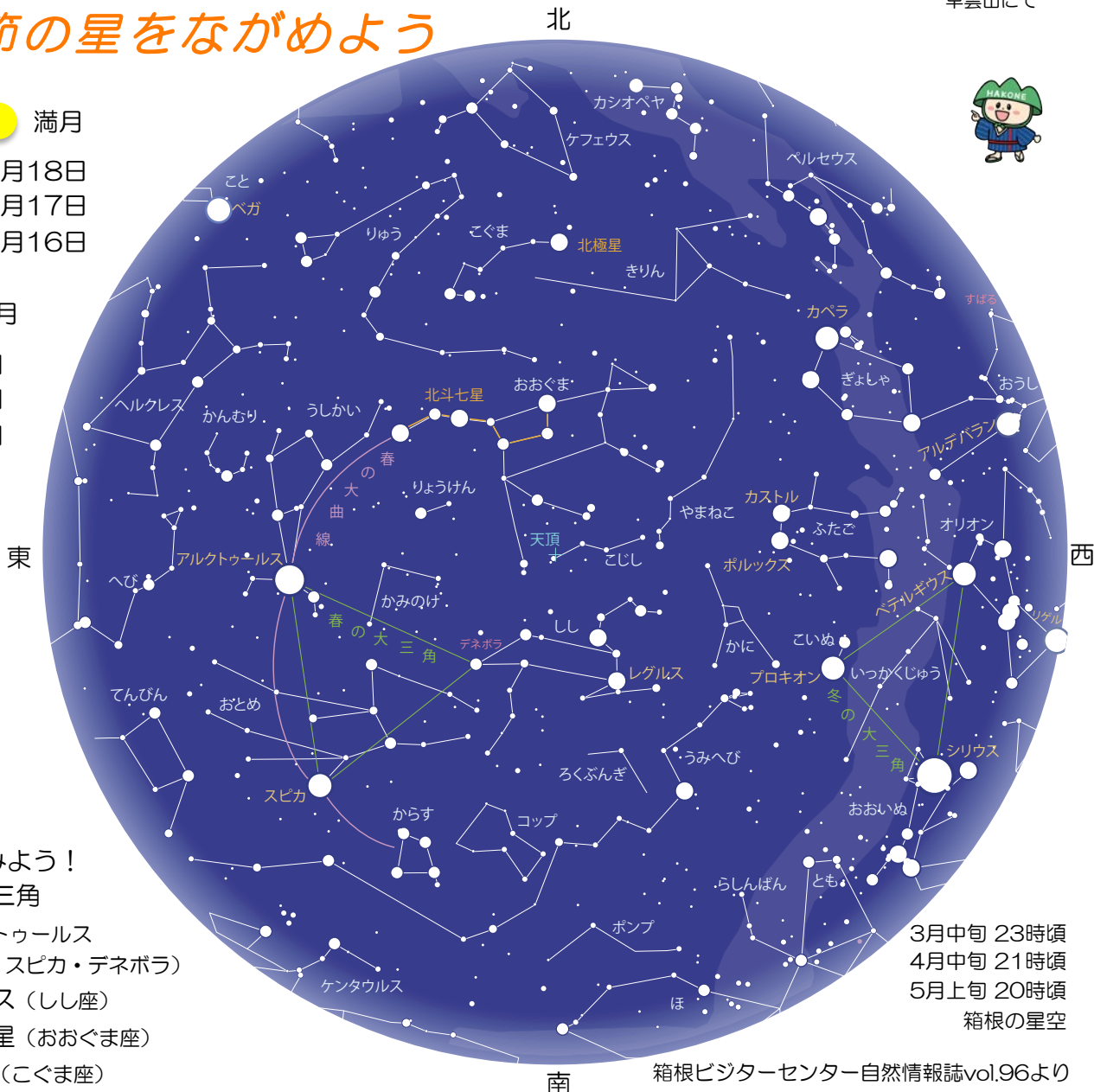
季節の星をながめよう

● 満月

3月18日
4月17日
5月16日

● 新月

3月3日
4月1日
5月1日



さがしてみよう！

春の大三角

(アルクトゥールス
・スピカ・デネボラ)

レグルス（しし座）

北斗七星（おおぐま座）

北極星（こぐま座）

3月中旬 23時頃

4月中旬 21時頃

5月上旬 20時頃

箱根の星空